

[成果情報名] 洋ラン農家向け経営管理ソフトの開発

[要約] 洋ラン生産農家の事例に基づいて、農家が効率的な経営管理を行うためのソフトウェアを開発した。本ソフトは、管理上のネックになりがちな施設使用面積や経費、収益などの変動を予測するもので、得られた結果は計画的な生産や栽培コストの抑制などに役立つ。

[キーワード] 洋ラン、作付計画、資金計画

[担当] 総合農試・企画環境部・企画経営科

[連絡先] 電話 0551-28-2496、電子メール sougonoshi@pref.yamanashi.lg.jp

[区分] 関東東海北陸農業・関東東海経営

[分類] 技術・参考

[背景・ねらい]

洋ラン類の生産は、一般に投資額が大きく栽培期間も長いため、作付計画やコスト管理の必要性が高い。しかし、計算の繁雑さなどから実際にはこうした作業はほとんど行われておらず、その結果、経営状態が悪化する農家も見受けられる。そこで、パソコンを利用して、作付計画や生産実績などを試算するためのソフトウェアを開発した。

[成果の内容・特徴]

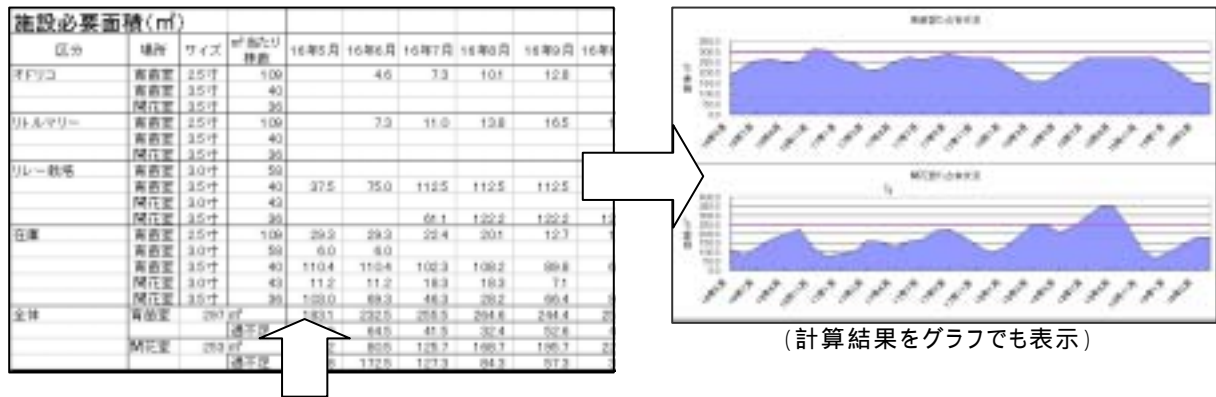
1. このソフトを使うに当たっては、棚卸しなど事前に行った経営調査に基づいて、栽培している品種ごとに在庫の現況を入力する。今後の作付計画を立てる場合にも、同じ様式の計画用シートに同様の項目を入力する。(画面)
2. 施設利用計画の作成シートでは月別、施設別の施設面積の過不足を試算することができ、同様の結果をグラフでも確認できる。これにより施設の稼働率を高めるなど効率的な作付計画が立てられるとともに、種苗の計画的な購入に活用できる。(画面)
3. 鉢数と生育ステージ別の主な流動経費、品種別の市場価格から、年間の流動経費と売上金額を試算することができる。この結果は、資金繰りや借入金の返済計画など資金計画の作成に活用できる。(画面)
4. 任意の時点までに要した育成経費と市場価格を比較することにより、損益の発生を意識した出荷時期の見極めができる。(画面)
5. 計画用シートへ生産実績を上書きしたり品目を追加するなどにより、その時点での経営実態を反映した試算が容易に行える。こうした一連の作業を通じて、経費の発生が抑えられ、経営の健全化が図れる。(画面)

[成果の活用面・留意点]

1. 使用に当たっては、マイクロソフト社の Excel97 以降 (Windows 版) が必要である。
2. 主な対象は洋ラン農家で、作型の異なる品種の導入時や規模拡大期など変化を伴う時期の経営管理に適する。また、洋ラン類と同様に施設面積が制約条件になる花壇苗や鉢花の経営でも利用可能である。
3. 平成 13 年度発表の「花き販売管理ソフト」と組み合わせて使用することで、花き農家の生産計画から販売管理までの主な部分をサポートできる。
4. このソフトはフリーソフトウェアとし、希望者には指導機関を通じて提供する。

[具体的データ]

施設の利用計画 (施設別の栽培株数から必要面積を積算)



データの入力 (在庫状況と今後の作付け予定を入力)

品目	年月	作付	管理場所	サイズ	導入株数	期間 (月)	ロス率	16年5月	16年6月	16年7月	16年8月	16年9月
リトルマリー	16.1	在庫	育苗室	2.5寸	420	1	-					
リトルマリー	16.2	鉢上(2.5~3.5寸)	育苗室	3.5寸	399	8	5%					399
リトルマリー	16.10	移動(3.5寸育苗室~開花室)	開花室	3.5寸	391	4	2%					
リトルマリー	17.2	出荷	出荷		363		2%					
リトルマリー	16.1	在庫	育苗室	2.5寸	750	4	-	750	750	750	750	
リトルマリー	16.5	鉢上(2.5~3.5寸)	育苗室	3.5寸	713	8	5%					
リトルマリー	17.1	移動(3.5寸育苗室~開花室)	開花室	3.5寸	688	4	2%					
リトルマリー	17.5	出荷	出荷		684		2%					
リトルマリー	16.1	在庫	育苗室	2.5寸	810	6	-		810	810	810	810

年間経費の試算 (鉢数 × 資材等の価格)

品名	単価	16年	17年
オドリコ	150	325,000	330,000
リトルマリー	200	1,260,000	1,260,000
リレー	400	3,135,000	3,135,000
合計		4,720,000	4,725,000

売上金額の試算 (鉢数 × 市場価格)

品名	16年5月	16年6月	16年7月	16年8月	16年9月
オドリコ	0	1,050	1,001	1,170	1,770
リトルマリー	0	350	340	381	570
合計	0	1,400	1,341	1,551	2,340

株当たり積算経費の試算 (1ヶ月当たり経費 × 栽培月数)

[その他]

研究課題名：洋ラン栽培農家の生産管理の実態とその改善方策
生産管理の実態把握と経営計画手法の開発

予算区分：県単

研究期間：2002～2004年度

研究担当者：大久保樹

